

里山クイズ

クイズ1

農地や二次林など、人が関わることによって形成・維持されてきた里地里山は、日本の国土の何%を占めるでしょう。

- ① 約20% ② 約40% ③ 約70%



クイズ2

「里山」という言葉が最近よく聞かれますが、つぎのうち里山とイえないのはどれでしょう。

- ① 神社のまわりであって地域の人に大切にされている鎮守の森
② 昔から人がよく入って、薪や炭にする木や山菜などを採取した雑木林
③ 人がほとんど手をいれていない、大木が生い茂った原生林

クイズ3

福井県や越前市では、コウノトリを呼び戻す活動を実施していますが、その目的は次のうちどれでしょう。

- ① 昔からおめでたい鳥なので、県や市をPRするキャラクターにするため
② 生き物が豊かな自然環境を創造する上でのシンボルとするため
③ ドジョウ、カエル、ヘビなどを農薬を使わずに退治するため



クイズ4

勝山市では、市内の小学生が参加して赤トンボの生態調査を行いました。この調査によって赤トンボは夏の間、生まれた場所から大きく移動することが確かめられました。さて、赤トンボは夏にどこに行くのでしょうか。

- ① 大きな川 ② 海 ③ 高い山



クイズ5

現在日本各地で、ある生き物によって森林の木や草が食べつくされる被害が起きています。県内でも嶺南地方で被害が深刻ですが、原因となっている生き物とは次のどれでしょう。

- ① シカ ② イノシシ ③ ガの幼虫

クイズ6

三方五湖の1つである水月湖の底には、学術的にとても貴重なものがありますが、次のうちどれでしょう。

- ① 過去何万年分もの気候変動を記録した年縞(ねんこう)と呼ばれる堆積物
② 中生代(恐竜がいた時代)の海に生息していたアンモナイトの化石
③ 縄文時代の丸木舟などがきれいに保存されている遺跡

クイズ7

海の漁師さんが山に木を植える運動が全国に広がっています。何のために植えるのでしょうか。

- ① 魚があまりとれなくなったので、漁業だけでなく林業も行っている
② 木は二酸化炭素を吸収して地球温暖化を防止するから
③ 森と海の自然は、川を通して密接につながっていて、森がよくなると海もよくなるから



クイズ8

里山に多く福井県の木でもある松(アカマツやクロマツ)が枯れるという現象が全国で広がっています。マツが枯れる原因はなんでしょう。

- ① マツは乾燥に弱く、地球温暖化で雨が降らない期間が続くと水不足になるから
② カミキリムシが運ぶ外来種の線虫が、マツの中で増えて病気を引き起こすから
③ マツクイムシという昆虫が葉を食い荒らしてしまうから



クイズ9

福井県には生息地の一部が天然記念物になっている魚が2種類います。次のうち天然記念物になっていない魚はどれでしょう。

- ① 九竜川のアラレガコ ② 大野市のイトヨ ③ 南川のイサザ



※答えはこの冊子のどこかに載っています。